

東京技術士会報

第4号 提案型の技術士集団



2020年12月

目 次

東京技術士会便り	1
巻頭言 「COVID-19 の副産物ーテレワーク」(二宮孝夫)	2
論文 「技術オリエンテッドな BCP でイノベーションを！」(西宮恵子)	3
論文 「3Dプリンタの技術動向」(福崎昌宏)	5
技術解説「ドローン (UAV) によるリモートセンシング」(二川真士)	7

東京技術士会便り

広報委員会 委員長 奥田孝之
副委員長 片上裕紀

皆様、いかがお過ごしでしょうか。東京技術士会は会報第4号を発行いたします。

本号の巻頭言ではコロナ禍の副産物としての社会構造の変化に言及し、今後の提言とさせて頂きました。

次に論文「技術オリエンテッドな BCP でイノベーションを！」では新たな経営のリスク要因として現れたコロナ禍に対して、どのようなBCPを持てば企業は対応できるかという提言を行いました。

論文「3Dプリンタの技術動向」では製造現場に広がりつつある3Dプリンタの特徴や技術を分かりやすく紹介し、今後の展望を述べています。

最後に技術解説では「ドローン (UAV) によるリモートセンシング」を紹介しました。林業・農業・土木分野での新しいツールとしてドローンの活用が提案されています。

いずれの記事も読者の参考になる有益なものと考えております。

東京技術士会は今後も活躍する技術士集団を標榜し、皆様のお役に立ってまいります。

